

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	空家安全対策事業										事業コード	020101530131				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	3 生活基盤の確立						
	施 策 名	1 豊かな生活空間の整備								施策コード	931					
事業担当	所属	020300 市民生活部まちづくり推進課							所属長	片岡 まり子						
会計情報	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費		会計	01 一般会計		決算附属資料	58・59		頁
計画期間	開始年度	令和3年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市空家等対策計画					R7現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	空家等対策の推進に関する特別措置法、福知山市空家等の適正管理に関する条例															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 総人口減少を含め、様々な理由から居住やその他の使用がされず長期間にわたり放置された空家等が増加しており、今後も増加する見込みである。 これらの空家等の一部は、倒壊等の危険、公衆衛生の悪化等を引き起こす恐れがあるとして社会問題となっている。 問題解決のために、社会ニーズや社会情勢の変化を踏まえ、空家等対策を推進する必要がある。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 空家等を管理すべきは所有者(あるいは相続人)であるが、管理されていない空家等は権利関係が複雑な場合が多い。 評価額の低い物件は、売却や贈与の相手探索が困難であり、解体して売却しても多額の費用がかかる。 死亡や相続放棄等により管理すべき人がいない物件は、市(自治体)により対応を検討しなければならない。全件市が行うには財政負担が大きすぎて不可能。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 放置すれば倒壊等周辺に著しく有害となる恐れのある状態の空家等に対して、所有者等の責任において適切な管理を実施するよう促し、周辺環境の保全を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 市内空家等の実態調査(自治会調査、全件の現地調査、所有者への意向調査)により市内の空家等の現状1,125件を把握した。 所有者等への意向調査に「空き家情報バンク」、「空家等対策特別措置法」、「空き家の適切な管理」に関するチラシを同封して、空家管理の啓発を進め適切な管理を促した。 意向調査の結果から対策を検討し、空家対策事業の福知山市空家等対策協議会で方向性等について協議した。 相続財産清算人申立てによる、管理者不存在で管理不全空き家の解消(売却)1件。					
対象者	市民及び市外在住の市内建築物所有者		対象者数	75,054	単位あたりコスト	0.1
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	5,217		1,666		0		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		5,217		1,666		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0					
	② 国支出金	1,610		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	3,607		1,666		0		0					
決算情報	① 流充用額	1,945		0									
	② 配当予算	7,162		1,666									
	③ 執行額	6,952		1,018									
	④ 執行率	97.1%		61.1%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.64	/	0.80	0.32	/	0.70	/					
	② 概算人件費	7,360		4,520									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		14,312		5,538									
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	空家安全対策事業基金繰入(地域振興基金)			種類	基金繰入金		実績金額	971		決算附属資料	37	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。		成果実績	件		0	0	0			
			目標値			0	0	0	0	0	
	特定空家等による倒壊等の直接的な周辺被害 件数			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	件	2	3	4				
	特定空家等の残存数		当初見込		1	2	2	2	2		
活動内容① (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 特定空家等の所有者・管理人に対して繰り返し情報提供及び助言を行う。 特定空家等に認定される前状態の空家等について、管理状態が悪化しないよう、または改善するように情報提供に努める。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。		成果実績	件	-	-	2				
			目標値		-	-	3	5	5		
	「管理不全空家等」認定数			達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	67%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	回	1	2	2				
	空き家無料相談会の開催		当初見込		1	2	2	2	2		
活動内容② (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 福知山市内の空き家の所有者を対象に、協定を結んでいる専門家団体から相談員を派遣いただき、相談会を1年に複数回開催する。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること	
	相続財産清算人制度、緊急安全措置といった行政による強制的な介入を駆使しつつ、建物周辺の生活環境を保全することができている。 空家実態の調査により市内の空家傾向を把握したため、宅地建物取引業者との情報共有などの根拠のある施策の展開を進めることができる。 危険な空家等の解消は、周辺の市民の安全で安心な生活のために喫緊の重要課題である。しかし行政による除却は費用過多となるため、所有者による適切な管理又は除却を一層促進しなければならない。	
現状の課題 に対する 改善策	空家対策事業において、所有者等への指導や助言、将来の相続人を含む周辺への啓発と相談会を実施しており、所有者等による利活用や除却を推進することで管理不全となる空家等数の増加を抑制する。 空家実態調査の結果から、地域別の実態や増減の傾向、発生経過などを整理し、地域団体との協働も含めて対応を検討していく。 管理責任を持つ所有者等に対し、周辺住民から連絡・相談事、空家の現況写真、懸念される事項等情報を提供し、管理者の危機意識を高める。 令和7年度より空家対策事業へ統合。	

1 事業属性

(単位：千円)

Ⅲ 予算執行状況															
区 分		R5(評価前年度)			R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算 情報	① 当初予算	6,338			459		1,488		0						
	② 補正予算	0			288		0		0						
	③ 繰越予算	0			0		0		0						
	前年度繰越	0			0		0		0						
	次年度繰越	0			0		0		0						
小計(①～③)		6,338			747		1,488		0						
予算 財源 内訳	① 一般財源	6,338			747		1,488		0						
	② 国支出金	0			0		0		0						
	③ 府支出金	0			0		0		0						
	④ 地方債	0			0		0		0						
	⑤ その他特財	0			0		0		0						
決算 情報	① 流充用額	△ 1,027			0										
	② 配当予算	5,311			747										
	③ 執行額	5,118			532										
	④ 執行率	96.4%			71.2%										
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員/全時年度任用職員)	0.66	/	0.20	0.81	/	0.30	/							
	② 概算人件費	5,840			7,320										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		10,958			7,852										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称				種類			実績金額			決算附属資料			頁
						2									

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。 「管理不全空家等」認定数		成果実績	件	-	-	2				
		目標値		-	-	3	3	3		
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	67%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。 空き家無料相談会の開催		活動実績	回	1	2	2				
		当初見込		1	2	2	2	2		
活動内容① (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 福知山市内の空き家の所有者を対象に、協定を結んでいる専門家の団体から相談員を派遣いただき、費用負担なしの相談会を年2回開催する。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。 同一空家等に対する3回以上の助言・指導数(3度目の発生年度で整理)		成果実績	件	-	5	9				
		目標値		-	4	4	4	4		
		達成度	%	#VALUE!	125%	225%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。 情報提供・指導・助言文書の発送数(新規物件で1年以内の発送数)		活動実績	件	-	24	21				
		当初見込		-	20	20	15	10		
活動内容② (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 相談者の相談内容をもとに現地調査を実施したうえで、懸念される事項について所有者への情報提供・指導・助言を行う。 所有者等からの相談に対し、維持・売却・解体など希望される方向に応じて必要な情報を提供する。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	周辺住民等から苦情・相談を受けた管理が不適切な空家等は、所有者を捜索して周辺住民からの連絡・相談事、空家の現況写真、懸念される事項等情報提供することで適正な管理を促している。適正な管理が実施されるまで情報提供を行うことで、一定数の所有者には空家の管理についての必要性を認識いただいている。ただし、様々な事情により所有者による管理が困難な物件もあり、こうした物件を減少させる方策が必要である。 空家等の増加抑制は、行政による除却や対応だけでは困難であり、所有者等や将来の相続人を含む啓発などをさらに進める必要がある。	
現状の課題に対する改善策	・所有者等による問題解決を図る際の支援について先進地事例を参考に検討する。また、個人の資産である空家に対する行政の関与と、市民の生活環境の保全とのバランスの取れた方法を、補助制度なども含め引き続き検討していく。 ・所有者本人だけでなく将来の相続人を含めた「元気なうちからみんなで家の未来を考える」啓発をさらに進めることで効率的な啓発活動を進めていく。 ・空き家を放置するより、空き家を適切に管理するほうが所有者にとって負担軽減になるような制度(「管理不全空家」の新設)へと変わったことから、まずは所有者に対して本制度の周知徹底を行う。 ・令和7年度より空家安全対策事業を統合。	

(単位：千円)

事業名	三和支所きめ細かな安心安全事業							事業コード	020110510456		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	3 生活基盤の確立			
	施策名	1 豊かな生活空間の整備						施策コード	931		
事業担当	所属	020800 市民生活部三和支所					所属長	井上 浩人			
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	87	頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R7現在の状況	他事業へ統合	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	—										

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・事業の活用方針としては、出水期に発生する災害への緊急措置の原資としているが、その必要がなかった場合は、地域要望があるにもかかわらず、他部署で早期の対応が困難な事業などについて対応している。緊急性や地域の公平性も勘案しながら優先度の高い事案から実施する必要があり、優先度の設定には土木技師等の意見を聞きながら対応している。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・限られた予算の中でより効果的、効果的な事業を実施するため、事業実施に必要な専門知識を持つ土木技師や建築技師との連携が必要になる。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 地域の実情や緊急性を勘案したきめ細かで迅速な対応により、住民の安心・安全な環境を確保するため。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 住民の安心・安全を確保するため、重要かつ緊急に対処する必要があると支所長が判断する修繕等を実施。					
対象者	三和地域の市民		対象者数	3,000	単位あたりコスト	0.3
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等						
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	498	市道菟原線舗装修繕			

区 分		R5(評価前年度)	R6(評価年度)	R7(本年度)	R8(要求年度)
予算情報	① 当初予算	500	500	0	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計(①～③)	500	500	0	0
予算財源内訳	① 一般財源	500	500	0	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	13	0		
	② 配当予算	513	500		
	③ 執行額	513	498		
	④ 執行率	100.0%	99.6%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.07 / 0.00	0.04 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	560	320		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		1,073	818		

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	-	-	-				
	※定性的評価	目標値		-	-	-	-	-	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	3	2	1			
	道路修繕等回数	当初見込		4	4	4	4	4	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 出水期に発生する災害への緊急措置の必要がない場合は、地域要望がありながら、他部署での早期対応が困難な事案について、支所長の裁量で修繕対応を行う。 箇所決定に当たっては、道路河川課の見解等も参考にしている。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	・令和6年度においては、地域要望があるが他部署で即時対応が困難であった市道の舗装修繕を実施し、安心・安全な環境整備を図ることができた。 ・事業の活用方針としては、出水期に発生する災害への緊急措置の原資としているが、その必要がなかった場合は、地域要望があるにもかかわらず、他部署で早期の対応が困難な事案などについて対応している。緊急性や地域の公平性も勘案しながら優先度の高い事案から実施する必要がある、優先度の設定には土木技師等の意見を聞きながら対応する必要もある。	
現状の課題 に対する 改善策	・災害などの緊急対応を想定しているが、その必要がなかった場合は、自治会要望の実施状況を考慮しながら、土木技師等のアドバイスを参考にしつつ計画的に対応していく。 ・支所長裁量で早期に対応が可能で市民満足度も高く、住民生活の安心・安全確保のため、今後も事業を継続する。 【令和7年度以降：三和支所施設管理事業に事業統合して、継続実施】	

(単位：千円)

事業名	夜久野支所きめ細かな安心安全事業										事業コード	020110510454			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	3 生活基盤の確立					
	施策名	1 豊かな生活空間の整備								施策コード	931				
事業担当	所属	020900 市民生活部夜久野支所							所属長	余田 学					
会計情報	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計		決算附属資料	87	頁
計画期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	－				R7現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	－														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()														
関連事業	－														

背景(現状) (3行程度以内)	事業を実施する背景や事業における現状 住民満足度の向上を図るため、道路の適切な維持管理などの修繕を実施している。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 限られた予算の中で住民要望に応じるため、地域の実情や緊急性に勘案して修繕箇所の選定が課題					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 道路などの適切な維持管理や居住地の浸水対策、治山・治水対策のため、地域の実情や緊急性を勘案したきめ細かで迅速な対応により、住民満足度の向上を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること 住民の安心安全を確保するため、重要かつ緊急に対処しなければならないと支所長が判断した事業を実施する。					
対象者	夜久野地域住民		対象者数	2,907	単位あたりコスト	1.3
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等						
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	433	河川転落防止施設修繕、道路法面修繕、道路路肩擁壁修繕			

7

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	—	
	※定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	3	3	3				
	実施件数	当初見込	件	2	2	2	2	2		
活動内容① (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 道路などの適切な維持管理や居住地の浸水対策、治山・治水対策のため、地域の実情や緊急性を勘案したきめ細かで迅速な対応により、住民満足度の向上を図る。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績								
		目標値								
達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	自治会要望の中から優先度と緊急性を考慮し、道路の修繕等を支所長裁量で実施することにより、住民生活の安心安全を確保することができる。	
現状の課題 に対する 改善策	きめ細かな対応ができることから市民満足度も高く、今後も事業を継続することで、住民生活の安心・安全確保を更に図るようにする。 令和7年度から、夜久野支所施設管理事業へ統合。	

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	大江支所きめ細かな安心安全事業							事業コード	020110510455		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	3 生活基盤の確立			
	施策名	1 豊かな生活空間の整備						施策コード	931		
事業担当	所属	021000 市民生活部大江支所					所属長	岸本 範義			
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	87	頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	－			R7現在の状況	他事業へ統合	
根拠法令等	－										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	－										

背景(現状)
(3行程度以内)

※事業を実施する背景や事業における現状

住民の安心安全を確保するために、重要かつ緊急に対応しなければならないと支所長が判断する小規模修繕等に対応する事業である。

※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ
500千円の予算での地域内対応であるため、多くの修繕を実施することができない。
効率的、効果的な事業を実施するため、事業実施に必要な専門知識を持つ土木技師や建築技師との連携が必要になる。

※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入)

美施概要 (5行程度以内)

※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること

- ・支所の裁量により緊急度、優先度の高い小規模公共事業を実施する。
- ・道路施設修繕の実施。
- ・地元要望等の公共利用施設修繕の実施。

令和6年度実施内容：二俣駐駐輪場修繕、市道金屋中学校線路肩舗装修繕、才の神の藤公園案内板修繕 計3件

対象者

大江地域の住民	対象者数	3,636	単位あたりコスト	0.4
---------	------	-------	----------	-----

実施方法

☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()

委託先・実施主体等

[illegible]

区分

区 分		R5(評価前年度)	R6(評価年度)	R7(本年度)	R8(要求年度)
予算情報	① 当初予算	500	500	0	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)		500	500	0	0
予算財源内訳	① 一般財源	500	500	0	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	△ 13	1		
	② 配当予算	487	501		
	③ 執行額	487	501		
	④ 執行率	100.0%	100.0%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.17 / 0.05	0.10 / 0.05	/	/
	② 概算人件費	1,500	940		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		1,987	1,441		

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	505	478	501			
	事業費実績	目標値		500	500	500	500	500	
		達成度	%	101%	96%	100%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	か所	3	3	3			
	実施か所	当初見込		2	2	2	2	2	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	重要かつ緊急に対応しなければならないと支所長が判断する小規模修繕等を実施する。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること								
	住民の安心安全を確保するための小規模な修繕や役務、備品や災害対応物品の購入等、速やかに対応することができた。 小規模な修繕等であるため、複数の案件に対応ができることから継続的に取り組む。 500千円の予算での地域内対応であるため、多くの修繕を実施することができない。								
現状の課題 に対する 改善策	自治会要望等の精査、関係課と調整により、より多くの修繕等が実施できるよう努める。 支所長裁量で早期に対応が可能で市民満足度も高く、住民生活の安心・安全確保のため、今後も事業を継続する。 【令和7年度以降：大江支所施設管理事業に事業統合して継続実施】								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	大江支所施設災害復旧事業							事業コード	110301202301				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	3 生活基盤の確立					
	施策名	1 豊かな生活空間の整備					施策コード	931					
事業担当	所属	021000 市民生活部大江支所					所属長	岸本 範義					
会計情報	款	11 災害復旧費	項	03 その他公共施設・公用施設災害復旧費		目	01 その他公共施設・公用施設災害復旧費		会計	01 一般会計	決算附属資料	240	頁
計画期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	-				R7現在の状況	廃止/休止		
根拠法令等	-												
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 ()												
関連事業	-												

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 令和5年台風第7号により土砂流入等の被害を受けたオノ神の藤公園の早期復旧を行う。(明許繰越)							
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 京都府指定の天然記念物である藤の木の定期的な環境整備が必要である。							
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 令和5年台風第7号により発生した古地川の氾濫による公園内への土砂流入、藤の根の洗堀、駐車場法面の崩壊など大きな被害を受けたオノ神の藤公園施設と京都府指定の天然記念物である藤の木の周辺環境を速やかに従前の状態に復旧する。							
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・令和6年5月の藤の花の開花までに、災害により洗堀された根部への覆土などの手当について、樹木医の指導を受けながら、藤の樹勢を衰えさせないようオノ神の藤公園の復旧作業を行う。							
対象者	来訪者(観光客及び市民)		対象者数	2,100	単位あたりコスト	2.4		
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()							
委託先・実施主体等								
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容		費目	実績(R6)	主な業務内容	
	工事請負費	4,973	オノ神の藤公園災害復旧工事					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	0		0		0		0					
	② 補正予算	5,300		0		0		0					
	③ 繰越予算	△ 5,300		5,300		0		0					
	前年度繰越	0		5,300		0		0					
	次年度繰越	△ 5,300		0		0		0					
小計(①～③)		0		5,300		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		5,300		0		0					
	⑤ その他特財	0		0		0		0					
決算情報	① 流充用額	0		0									
	② 配当予算	0		5,300									
	③ 執行額	0		4,973									
	④ 執行率			93.8%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.00	/	0.00	0.00	/	0.00	/					
	② 概算人件費	0		0									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		0		4,973									
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	大江支所施設災害復旧事業(現年・単独)(繰越明許費分)			種類	災害復旧債		実績金額	4,900		決算附属資料	56	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	所	—	—	1			
	災害復旧箇所			—	—	1	—	—	
	当初見込			—	—	1	—	—	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	災害により洗堀された根部への覆土などの手当や、オノ神の藤公園の復旧作業を行う。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
				当初見込					
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	令和6年5月の藤の花の開花までに、災害により洗堀された根部への盛土等により藤の樹勢を衰えさせることなく、オノ神の藤公園の復旧工事を完了した。オノ神の藤公園の復旧工事が完了したことにより、藤の花の開花シーズンには例年通り多くの観光客が訪れた。
現状の課題に対する改善策	

(単位：千円)

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	枚	51698	59844	66975			
		目標値		76568	67924	67234	70309	70309	
	マイナンバーカード累計交付枚数		達成度	%	68%	88%	100%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	5	3	3			
	制度に関する広報								
		当初見込		3	3	2	2	2	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	広報ふくちやまに制度内容や申請方法の周知を行う								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること	
	マイナンバーカード申請専用タブレットによる申請は写真撮影と同時にオンライン申請ができ、写真撮影に係る経費や申請書作成などの負担軽減ができた。 マイナンバーカードの受取りについても、交付時の再来庁を不要とする申請時来庁方式による交付も行った。さらに、マイナンバーカードを受取っていない方へ受取勧奨通知を送付し普及促進に繋げた。市職員が商業施設や自治会等に出向き申請窓口を開設したり戸別訪問を行うことにより、申請における負担軽減となったり、申請者と直接話をする事でマイナンバーカードに対する理解が進みマイナンバーカードの活用も広がっていくと考える。 支所でマイナンバーカードの手続き全般ができるようになったことにより、住民サービスの向上となった。	
現状の課題 に対する 改善策	マイナンバーカードの必要性・重要性についての周知広報を行う。 引き続き市役所や支所まで来庁するのが困難な方のために、出張申請窓口の開設や訪問等による出張申請を行う。	

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	社会保障・税番号制度実施に係る整備等事業							事業コード	020301810251							
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	3 生活基盤の確立								
	施策名	1 豊かな生活空間の整備						施策コード	931							
事業担当	所属	021400 市民生活部市民課					所属長	村上 五十鈴								
会計情報	款	02 総務費		項	03 戸籍住民基本台帳費		目	01 戸籍住民基本台帳費		会計	01 一般会計		決算附属資料	97		頁
計画期間	開始年度	平成26年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画画	一				R7現在の状況	他事業へ統合			
根拠法令等	—															
事業区分	☒ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()															
関連事業	マイナポイント事業【国事業】															

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 デジタル社会の形成に向け、その基盤となるマイナンバーを活用した事務の促進は不可欠となっており、マイナンバーを利用するための既存住民基本台帳システム・戸籍システムへの改修が必要となっている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 住民基本台帳システム及び戸籍システムの標準化へのスムーズな移行。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 社会保障・税番号制度は、社会保障制度及び税制における給付と負担の適切な関係の維持や申請、届出、その他の行政手続きの合理化、国民の利便性の向上に資するものである。市民課では、制度の根幹となるマイナンバーの付番やマイナンバーカードの申請・交付及び運用に係る事務を行う。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡潔書きで記載すること 戸籍振り仮名記載対応に係る戸籍附票システム改修 マイナンバーカードへのローマ字等表記のためのシステム改修 (システム改修業務のみ令和5年度から令和6年度へ繰越)					
対象者	福知山市民	対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.1	
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	株式会社ケーケーシー情報システム、富士フイルムシステムサービス株式会社					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	委託料	10,309	住基システム及び戸籍附票システム改修			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	7,816		0		0		0				
	② 補正予算	5,674		0		0		0				
	③ 繰越予算	△ 10,361		10,361		0		0				
	前年度繰越	0		10,361		0						
	次年度繰越	△ 10,361		0		0		0				
小計(①～③)		3,129		10,361		0		0				
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0				
	② 国支出金	3,129		10,361		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
	⑥ 繰越金	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	△ 150		0								
	② 配当予算	2,979		10,361								
	③ 執行額	1,722		10,309								
	④ 執行率	57.8%		99.5%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	1.30	/	6.50	0.00	/	0.00	/				
	② 概算人件費	28,600		0								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		30,322		10,309								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	社会保障・税番号制度システム整備費補助金			種類	総務費国庫補助金		実績金額	10,308	決算附属資料	14	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 令和7年5月施行の戸籍への振り仮名記載に係る戸籍法改正に伴い、必要となる戸籍附票システムへのマイナンバー記載、またそれに付随しマイナンバーカードへの振り仮名及びローマ字表記を行うための住民基本台帳システムの改修を行い完了した。								
現状の課題 に対する 改善策	「マイナンバーカード交付等推進事業」に事業名を変更し、「マイナンバーカード普及強化事業」を統合した。								

(単位：千円)

事業名	戸籍標準準拠システム化事業										事業コード	020301810284		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	3 生活基盤の確立				
	施策名	1 豊かな生活空間の整備								施策コード	931			
事業担当	所属	021400 市民生活部市民課							所属長	村上 五十鈴				
会計情報	款	02 総務費		項	03 戸籍住民基本台帳費		目	01 戸籍住民基本台帳費		会計	01 一般会計	決算附属資料	97・98	頁
計画期間	開始年度	令和6年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	一				R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	戸籍法、住民基本台帳法													
事業区分	☒ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()													
関連事業	戸籍等事務事業													

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 戸籍事務のシステムが自治体ごとにばらつきがある。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 帳票の自治体ごとのばらつきの解消、システムの調達コストの削減。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」(令和3年法律第40号)に基づき、国民が行政手続において情報通信技術の便益を受けられる環境を整備するため、全国1,700自治体でばらつきのある戸籍システムの業務フローや利用機能、帳票を統一することで、調達コスト低減、IT関連人材不足の解消、住民サービス向上、行政の効率化を進めることを目的とする。現行の戸籍総合システム更改時期である令和6年10月末に合わせて、戸籍システムをクラウド化し、その後、国の標準化指針に基づき全国一律に標準標準システムに移行する。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること 戸籍システムのクラウド化 戸籍システムの標準標準システムへの移行					
対象者	戸籍：福知山市に本籍のある人、住基：福知山市に居住する住民		対象者数	164,733	単位あたりコスト	0.1
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	富士フィルムシステムサービス株式会社					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	委託料	13,178	戸籍標準標準システム移行			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	0		23,914		10,582		0				
	② 補正予算	0		△ 10,736		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0						
小計(①～③)		0		13,178		10,582		0				
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0				
	② 国支出金	0		13,178		10,582		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
	⑥ 繰越金	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	0		0								
	② 配当予算	0		13,178								
	③ 執行額	0		13,178								
	④ 執行率			100.0%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.00	/	0.00	0.37	/	0.00	/				
	② 概算人件費	0		2,960								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		0		16,138								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	戸籍等事務事業(デジタル基盤改革支援補助金)		種類	総務費国庫補助金		実績金額	13,178		決算附属資料	15	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	【定性的評価】	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	—	—	2			
	戸籍システム操作研修	当初見込		—	—	2	2	2	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
迅速かつ正確なシステム操作を行うため職員のシステムに対する知識を高めていく。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	〔評価〕 戸籍電算システムを利用し、業務が適切に、かつ、迅速で親切、丁寧、また、同様の住民サービスの提供が実施できている。 〔課題〕 迅速で、親切、丁寧な同様の住民サービスを提供するため、法改正が発生した場合は、速やかにシステム改修が可能となるように共同クラウドのメンテナンスを実施し続ける必要がある。
現状の課題 に対する 改善策	法改正時に迅速で速やかに対応できるようシステムベンダーと体制を整え、適切かつ正確・安全なシステムの運用管理を行う。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	斎場施設改修事業										事業コード	040103540560				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	3 生活基盤の確立							
	施 策 名	1 豊かな生活空間の整備								施策コード	931					
事業担当	所属	021400 市民生活部市民課						所属長	今井 宏二							
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 環境衛生費		会計	01 一般会計		決算附属資料	145		頁
計画期間	開始年度	平成8年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	一				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☒ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・斎場は、社会生活のにおいて必要不可欠な施設であり「墓地・埋葬等に関する法律」に基づき安定した火葬業務を提供している。 ・斎場は、平成8年6月開設後、28年が経過した施設で、設備等経年劣化が進んでおり「計画的・持続的」に改修工事を行っている。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・斎場に関わる改修事業は、故人の葬送を行う場として、最後のお別れの場に相応しい快適な空間とサービスを提供。 ・火葬件数も増加傾向で、5基の火葬炉内耐火材の小規模改修を行う維持コスト。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ・人生終焉の地にふさわしい施設として、葬祭棟・火葬棟に係る設備改修工事を行う。 ・施設の老朽化に伴い、施設改修計画に基づいた計画的・継続的な改修・整備に取り組み、日々の火葬業務に支障をきたすことがないように施設運営を行っていく。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・福知山市斎場の建替え等も踏まえた「計画的・持続的」に取り組みを図る。									
対象者	斎場施設使用者				対象者数	20,000		単位あたりコスト	6.9	
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☒ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予 算 情 報	① 当初予算	135,500		140,587		184,100		0						
	② 補正予算	0		△ 9,594		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		135,500		130,993		184,100		0						
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	0		0		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	128,700		124,400		174,800		0						
	⑤ その他特財	6,800		6,593		9,300		0						
決 算 情 報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	135,500		130,993										
	③ 執行額	127,998		130,992										
	④ 執行率	94.5%		100.0%										
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	1.01	/	0.40	0.75	/	0.20	/						
	② 概算人件費	9,200		6,560										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		137,198		137,552										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	斎場施設改修事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)		種類	基金繰入金		6,692		実績金額	決算附属資料	38		頁
			斎場施設改修事業(旧合併特例)			衛生債		124,300				51		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—				
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—		
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	1115	1102	1069			
	火葬件数	当初見込		1000	1000	1000	1100	1100	
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	葬祭と火葬を執り行っている。								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・施設の老朽化に伴い、施設改修計画に基づいた計画的・継続的な改修・整備に取り組んでいる。 ・これから先、高齢社会が進んでいく中、火葬件数も増加傾向にある。常に必要不可欠な施設であることから日々の火葬業務に支障をきたすことがないように施設運営を行っていく。
現状の課題 に対する 改善策	火葬炉等の延命化を図っていくうえで、日々の清掃から点検、定期的なメンテナンスを実施することは必須であるが、遺族や葬祭業者に対しても、柩に入れる副葬品の混入を減らす(無くす)よう周知を徹底する。

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	情報通信環境再整備事業							事業コード	020111140108		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	3 生活基盤の確立			
	施策名	1 豊かな生活空間の整備						施策コード	931		
事業担当	所属	030500 市長公室DX推進課					所属長	石田 義郎			
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域情報化推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	90	頁
計画期間	開始年度	平成27年度	終了予定年度	令和10年度	関連計画名	e-ふくちやま事業再整理基本計画			R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	—										

|| 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域間情報格差の是正を目的とし、テレビ難視聴地域に対する地上デジタル放送再送信サービスや民間事業者の高速インターネット接続環境が提供されていない地域に対するインターネット接続サービスを提供する必要があった。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 平成30年度に終了したeーふくちやま事業について、eーふくちやま事業の民営化に関して財政支援を行う必要があった。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) テレビ難視聴地域に対する地上デジタル放送再送信サービスや民間事業者の高速インターネット接続環境が提供されていない地域に対するインターネット接続サービスを提供している「eーふくちやま」事業について、将来的にも顧客ニーズにあった持続可能で安定したサービス提供を図るため、事業の民営化を行った。 本事業では、民間事業者によるサービス提供に対して財政支援を行い、地上デジタル放送等の情報通信環境基盤を適切に維持する。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること 平成30年度に終了したeーふくちやま事業について、eーふくちやま事業の民営化に関して市と基本協定を締結した㈱オプテージへ運営保守にかかる財政支援を行う。					
対象者	「eーふくちやま」事業サービス提供エリアの住民や法人等		対象者数	3,204	単位あたりコスト	20.2
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	(株)オプテージ					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	使用料及び賃借料	10	福知山市移動通信用施設用地(大江橋谷局、大江市原谷局)の土地使用料			
	負担金補助及び交付金	61,500	情報通信再整備事業補助金			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	61,511		61,511		61,511		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0								
	次年度繰越	0		0		0								
小計(①～③)		61,511		61,511		61,511		0						
予算財源内訳	① 一般財源	99		101		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	61,412		61,410		61,511		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	61,511		61,511										
	③ 執行額	61,510		61,510										
	④ 執行率	100.0%		100.0%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.60	/	0.00	0.41	/	0.00			/				
	② 概算人件費	4,800		3,280										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		66,310		64,790										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	情報通信再整備事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金		実績金額	21,300		決算附属資料	36		頁
			情報通信再整備事業基金繰入(過疎地域持続的発展基金)			基金繰入金			40,000			37		
			土地建物貸付収入(デジタル政策推進課)			財産貸付収入			90			30		
						21								

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	件	2186	2103	2033			
	福知山市限定コース利用件数(3月末時点)		目標値		2300	2300	2300	2300	2300	
			達成度	%	95%	91%	88%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	件	1	1	1			
	補助金交付		当初見込		1	1	1	1	1	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	「e-ふくちやま」事業で整備した情報通信環境において、テレビのみ視聴できる契約を行っていた住民に対して、e-ふくちやま事業の民営化後も同内容の「福知山市限定コース」を提供するよう、e-ふくちやま事業の民営化に関して市と基本協定を締結した㈱オプテージへ補助金の交付を行う。									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	e-ふくちやま事業で提供してきた地上デジタル放送と高速インターネット接続インフラについて、民間事業者に移転した。 このことにより、e-ふくちやま事業よりも多様で豊富なサービスが実現、かつ、安定して提供できている。 利用者に対しては、民間事業者によってインフラとサービスが統合的にサポートされることで、利便性が向上し、市の対応業務が大幅に軽減した。 ㈱オプテージ(旧社名:ケイオプティコム)との間で、令和10年度までの期間で、e-ふくちやま事業民営化に関する基本協定を結んでいる。 また、予算措置についても、平成27年度から令和10年度までの間で21億4800万円の債務負担行為を設定している。	
現状の課題に対する改善策	令和3年度分から押印を廃止したことにより、民間事業者からの資料提出期間が短縮できている。 今後は契約期間満了後の方針検討に向けて、契約者の動向など情報収集し分析する。 また、債権管理業務の対象者数が減少したことから、管理フローを再整理したり令和5年度には徴収担当者の現金取扱を見直すなど効率的に業務を行っている。	

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	住宅費一般管理事業							事業コード	080501530123		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	3 生活基盤の確立			
	施策名	1 豊かな生活空間の整備						施策コード	931		
事業担当	所属	350300 建設交通部建築住宅課					所属長	中川 博文			
会計情報	款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費	会計	01 一般会計	決算附属資料	191・192	頁
計画期間	開始年度	昭和28年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	－			R7現在の状況	他事業を統合	
根拠法令等	－										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☒ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	－										

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 市営住宅管理に係る業務や本市の建築工事の実施に関わる建築住宅課受任工事を実施するために、各種消耗品等の購入、公用車管理、電子計算機等の保守が必要である。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 事務の適正・円滑な実施のために、事務内容の把握と分析が不可欠である。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 市営住宅管理業務や本課受任工事に係る事務を円滑で適正に実施することを目的とする。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 市営住宅の維持管理に必要な物品の購入、電子計算機の保守契約等 建築住宅課受任工事の実施に必要な物品購入、電子計算機の保守契約等 所管公用車の修繕・点検・リース					
対象者	—		対象者数	—	単位あたりコスト	#VALUE!
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	(株)システムリサーチ、都築テクノサービス㈱、市営住宅入居者選考委員、(公社)京都公共囀託登記土地家屋調査士協会					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	報酬	80	市営住宅入居者選考委員報酬	備品購入費	5,154	公用車(電気自動車)2台購入
	旅費	53	京都府営繕連絡協議会、地域住宅協議会等出席	公課費	7	公用車重量税
	需用費	4,282	各種用度・物品購入、燃料費、書籍購入			
	役務費	2,575	建物・自動車損害共済、郵送料、電話代			
	委託料	693	市営住宅管理システム保守			
	使用料及び賃借料	2,958	公用車リース料、設計積算システム機器賃貸借			

区 分		R5(評価前年度)	R6(評価年度)	R7(本年度)	R8(要求年度)
予算情報	① 当初予算	10,746	16,003	10,922	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計(①～③)	10,746	16,003	10,922	0
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	4,600	0	0
	⑤ その他特財	10,746	11,403	10,922	0
決算情報	① 流充用額	△ 326	292		
	② 配当予算	10,420	16,295		
	③ 執行額	10,063	15,801		
	④ 執行率	96.6%	97.0%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	2.35 / 0.25	2.30 / 0.50	/	/
	② 概算人件費	19,500	19,800		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		29,563	35,601		

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	市営住宅使用料(過年度分)	種類	土木使用料	実績金額	2,524	決算附属資料	9	頁
		府営住宅団地貸付収入		財産貸付収入		8,337		29	
		電柱類設置貸付収入(建築住宅課)		財産貸付収入		235		31	
		市営住宅太陽光発電売電料		雑入		105		47	
		住宅費一般管理事業(脱炭素化)		土木債		4,600		53	
				23					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	—	—	—	—			
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—		
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	—	—	—	—			
	定性的評価	当初見込	—	—	—	—	—		
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	定性的評価								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 市営住宅管理に係る使用料徴収、入退去管理及び受任工事の設計業務において使用する電子計算機を整備、維持管理しており、適正に維持管理が実施されたこと で効率的な事務執行が行えた。【定性的評価】
現状の課題 に対する 改善策	電子計算機や公用車のリースについては、長期継続契約とすることで費用の縮減を図る。 令和7年度より、「市営住宅明渡し事業」を統合。

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	市営住宅保守管理事業										事業コード	080501530127			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	3 生活基盤の確立					
	施策名	1 豊かな生活空間の整備							施策コード	931					
事業担当	所属	350300 建設交通部建築住宅課							所属長	中川 博文					
会計情報	款	08 土木費		項	05 住宅費		目	01 住宅管理費		会計	01 一般会計		決算附属資料	192	頁
計画期間	開始年度	平成28年度		終了予定年度	令和6年度		関連計画名	－				R7現在の状況	他事業を統合		
根拠法令等	－														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()														
関連事業	－														

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 市営住宅施設について、継続的な保守管理を要する。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 全般的に労務単価が上昇しており、今後、同規模の保守管理業務の実施に係る費用が増大するおそれがある。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 市営住宅の共用設備等の保守や住宅管理人の選定、敷地内の除草など市営住宅の住環境を良好に維持し提供する。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 業者委託による市営住宅駐車場管理 業者委託による市営住宅周辺の除草剪定 業者委託による市営住宅設備(給水設備、消防用設備、エレベーター設備等)の保守点検 消火器購入 ほか					
対象者			対象者数	—	単位あたりコスト	#VALUE!
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	市営住宅・駐車場管理人、三菱電機ビルソリューションズ(株)、(株)日立ビルシステム、高岡管工、(公社)福知山市シルバー人材センター、(株)西日本エスエスシーほか					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	報償費	1,345	市営住宅管理人報償			
	需用費	13	光熱水費(動作確認用)			
	役務費	475	ハウスクリーニング、草・剪定枝処分			
	委託料	12,875	駐車場管理、消防設備・EV等点検、団地内除草			
	使用料及び賃借料	243	駐車場用地賃借			
	備品購入費	988	消火器購入			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	13,236		14,870		45,280		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①～③)		13,236		14,870		45,280		0	
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	13,236		14,870		45,280		0	
決算情報	① 流充用額	633		1,677					
	② 配当予算	13,869		16,547					
	③ 執行額	13,676		15,940					
	④ 執行率	98.6%		96.3%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	1.50	/ 0.00	2.95	/ 0.20	/		/	
	② 概算人件費	12,000		24,160					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		25,676		40,100					

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	市営住宅使用料(現年度分)	種類	土木使用料	実績金額	3,491	決算附属資料	9	頁
		団地内占用料		土木使用料		516		9	
		団地内駐車場使用料(現年度分)		土木使用料		11,656		9	
		団地内駐車場使用料(過年度分)		土木使用料		277		9	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—			
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	—	—	—	—			
	定性的評価	当初見込	—	—	—	—	—	—	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	定性的評価								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること	
	住民の生活に欠かせない設備等の保守点検や住宅の保守管理を効果的に実施したことで、設備の故障なく、故障が原因となる事故を未然に防止することができた。 施設周辺の除草等の環境整備については、地域住民等と調整しながら実施することができた。 課題としては、全般的に労務単価が上昇しており、今後、同規模の保守管理業務の実施に係る費用が増大するおそれがある。	
現状の課題 に対する 改善策	設備の保守管理は不可欠なものではあるが、設備自体の要不要を見極め、不要なものはすみやかに廃止・除去すること。 除草については、作業範囲や回数の縮減も検討していく。	
	令和7年度より、「市営住宅修繕事業」を統合	

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	市営住宅修繕事業						事業コード	080501530129			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち				政策目標	3 生活基盤の確立				
	施策名	1 豊かな生活空間の整備					施策コード	931			
事業担当	所属	350300 建設交通部建築住宅課				所属長	中川 博文				
会計情報	款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費	会計	01 一般会計	決算附属資料	192	頁
計画期間	開始年度	昭と28年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	-			R7現在の状況	他事業へ統合	
根拠法令等	-										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	市営住宅改善事業										

|| 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 経年劣化や使用状況により、内装、設備配管等の修繕が必要となっている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 日常生活に不可欠な給排水、電気設備の修繕が主となっている。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 自力では適正な住宅の確保が困難な世帯に対して、住宅セーフティーネットの機能として、市営住宅の良好な住環境を提供する。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 市営住宅の老朽化に伴う施設、設備の小修繕 空家募集等に伴う空家修繕、畳の表替え、ふすまの貼替等					
対象者	市営住宅入居者		対象者数	1,300	単位あたりコスト	41.9
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等						
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	12,000	市営住宅修繕、畳襖修繕ほか			
	役務費	1,489	配管詰まり清掃作業、漏水箇所点検、給湯器点検作業ほか			
	工事請負費	13,338	市営住宅空家改修工事			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	29,420		29,820		0		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		29,420		29,820		0		0						
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	29,420		29,820		0		0						
決算情報	① 流充用額	△ 288		△ 1,185										
	② 配当予算	29,132		28,635										
	③ 執行額	26,318		26,827										
	④ 執行率	90.3%		93.7%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	2.85	/	0.00	3.45	/	0.00			/				
	② 概算人件費	22,800		27,600										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		49,118		54,427										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	市営住宅使用料(現年度分)		種類	土木使用料		実績金額	26,827		決算附属資料	9		頁
						27								

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	戸	700	684	676			
	入居がある団地		目標値		1025	1025	1025	1025	1025	
			達成度	%	68%	67%	66%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	戸	350	268	250			
	施設修繕		当初見込		650	650	650	650	650	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	内装修繕、給排水、電気設備の修繕等									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	戸	700	684	676			
	新規入居戸数		目標値		1025	1025	1025	1025	1028	
			達成度	%	68%	67%	66%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	戸	15	4	8			
	空家修繕		当初見込		15	6	5	4	7	
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	新規入居者募集に伴う空家内装修繕									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	住確保配慮者に対する住宅セーフティネットとして有効であり、老朽化した建物の住環境の維持、向上のために有効である。修繕を行うことで、住環境の維持はもちろんのこと、市民サービス、満足度の向上にも繋がる。	
現状の課題に対する改善策	マネジメントや建替え等で住宅管理戸数の削減や改修、改善工事を行い長寿命化を図り修繕費の削減を行う計画である。雨漏り等突発的な修繕もあるが、個所数は減少傾向にある。今後も早期に対応し、長寿命化に努めたい。令和7年度より市営住宅管理事業に統合	

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	市営住宅改善事業							事業コード	080501530130					
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	3 生活基盤の確立						
	施策名	1 豊かな生活空間の整備						施策コード	931					
事業担当	所属	350300 建設交通部建築住宅課					所属長	中川 博文						
会計情報	款	08 土木費		項	05 住宅費		目	01 住宅管理費		会計	01 一般会計	決算附属資料	192	頁
計画期間	開始年度	平成14年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市公営住宅等長寿寿命化計画					R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	-													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()													
関連事業	市営住宅修繕事業													

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 経年劣化により公営住宅の建築、設備改修が必要となっている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 建築年度が同一の建物については、設備機器の更新時期が重なるため、費用が高額となる。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 福知山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、高齢化対応をはじめ、居住環境の改善を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 外壁改修工事 外灯LED化改修工事 ガス漏れ警報器取替工事 給湯器更新工事 給水ポンプユニット更新工事 ほか					
対象者	市営住宅入居者		対象者数	1,300	単位あたりコスト	29.1
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等						
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	928	エレベーター制御盤ほか取替			
	工事請負費	13,693	ガス漏れ警報器、給水ポンプユニット取替ほか			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	79,300		90,520		31,100		0				
	② 補正予算	0		△ 75,898		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		79,300		14,622		31,100		0				
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0				
	② 国支出金	28,110		0		8,190		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	31,900		0		19,900		0				
	⑤ その他特財	19,290		14,622		3,010		0				
決算情報	① 流充用額	0		0								
	② 配当予算	79,300		14,622								
	③ 執行額	73,992		14,621								
	④ 執行率	93.3%		100.0%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	2.32	/	0.00	2.90	/	0.00	/				
	② 概算人件費	18,560		23,200								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		92,552		37,821								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	市営住宅使用料(現年度分)		種類	土木使用料		実績金額	14,621		決算附属資料	9	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	戸	138	180	0			
	長寿命化改善工事	目標値		138	180	252	166	166	
			達成度	%	100%	100%	0%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	戸	138	180	0			
	長寿命化改善内容の通知、周知	当初見込		138	180	252	166	166	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
外壁防水改修、設備機器の更新、照明LED化改修等									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	戸	136	108	160			
	ガス、火災報知器更新工事	目標値		146	108	172	51	175	
			達成度	%	93%	100%	93%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	戸	136	108	160			
	ガス、火災報知器更新の通知、周知	当初見込		146	108	172	51	175	
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
保安器具の法定点検、更新									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	市営住宅の長寿命化や住環境の維持を行う上で必要な事業であり、市民サービス、満足度の向上にも繋がっているため計画的に、継続して実施する必要がある。	
現状の課題 に対する 改善策	何れの改修も入居者の理解、協力が必要であるが、住戸内の改修においては断られる場合がある。 事業の内容や、必要性を十分に説明し理解が得られるよう努めたい。	

(単位：千円)

|| 事業基礎情報

III 予算執行状況

31

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	2	2	0				
	市営住宅の明渡しの完了又は滞納解消等による明渡し要件の解消	目標値		2	2	2	1	1		
		達成度	%	100%	100%	0%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	2	2	0				
	訴訟件数	当初見込		2	2	2	1	1		
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	滞納者又は重大な規則違反者等であって、市の明渡し請求に応じない者に対して明渡し訴訟を提起する。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 令和4年度から2件の市営住宅明渡し訴訟を提起し勝訴となり、令和5年度に継続して強制執行を行い明渡しに至った。 令和6年度については、明渡し請求を行うも、訴訟の実施まで至るケースがなかったため、事業費の執行率は低率となった。 以降の年度において、引き続き高額滞納者等に対して明渡し訴訟を検討していく。								
現状の課題 に対する 改善策	賃貸借契約の解除を求める場合は、明渡し訴訟による必要があるが、債権保全だけであるなら、支払督促や公正証書等においても債務名義が訴訟に比べ、容易に債務名義が確保できることから積極的な活用を検討していきたい。								
	令和7年度より、「住宅費一般管理事業」へ統合。								

(単位：千円)

~~33~~

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	0	1	1			
		目標値		0	1	1	1	0	
	事業予定用地の土地整理		達成度	%	#DIV/0!	100%	100%	0%	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	0	0	5			
	南佳屋野まちづくりPTによる協議	当初見込		－	－	5	3	3	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	事業予定地の境界立会や確定、分合筆等								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	福知山市公営住宅等長寿命化計画に基づく建替事業であり、現在つつじが丘・向野団地建替でPFI方式によりVFMを見込んで実施中であるが、その民間活力を生かしたPFI方式も検討に入れつつ地元、関係課等と協議を進めていきたい。 令和6年度にて、事業予定地の境界や所有者、筆数等実施しないよう把握した上で、分合筆や地積更生をかけていきたい。 今後事業を進めるにあたって、周辺との街づくりも含めた事業として近隣住民や周辺自治会等の意見を集約してから課題整理をすすめていきたい。
現状の課題 に対する 改善策	現在つつじが丘・向野団地建替をPFI方式にて実施中であるが、この南佳屋野・西佳屋野団地建替についてもVFMが創出されることを考慮し検討することによりコスト削減に努めたい。また、近隣自治会との対話を繰り返し丁寧な説明で理解を求め、スムーズな事業進捗を図りたい。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	つつじが丘・向野団地建替事業										事業コード	080502530145		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	3 生活基盤の確立					
	施 策 名	1 豊かな生活空間の整備							施策コード	931				
事業担当	所属	350300 建設交通部建築住宅課						所属長	中川 博文					
会計情報	款	08 土木費		項	05 住宅費		目	02 住宅建設費		会計	01 一般会計	決算附属資料	193	頁
計画期間	開始年度	平成28年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	つつじが丘・向野団地建替事業基本計画				R7現在の状況		継続中
根拠法令等	福知山市公営住宅等長寿命化計画、PFI法													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 福知山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年数を超過し老朽化した市営住宅団地の建替を行う。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 近隣住民、自治会への事業の理解や、入居者の引っ越し、スムーズな既存住宅の解体や余剰地の利用、また建設材料の物価高騰による受注額増について。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 福知山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年数を超過し老朽化した市営住宅団地の建替を行い、市民の安心・安全と居住水準の向上を図る。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 老朽化したつつじが丘、向野団地の建替をPFI手法により実施する。									
対象者	つつじが丘・向野団地入居者				対象者数	150		単位あたりコスト	5,642.0	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予 算 情 報	① 当初予算	1,375,767		833,710		1,550,471		0				
	② 補正予算	△ 85,800		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		1,289,967		833,710		1,550,471		0				
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	50		60		0		0				
	② 国支出金	668,850		359,240		365,100		0				
	③ 府支出金	0		0		39,000		0				
	④ 地方債	620,300		461,700		1,144,700		0				
	⑤ その他特財	767		12,710		1,671		0				
決 算 情 報	① 流充用額	0		0								
	② 配当予算	1,289,967		833,710								
	③ 執行額	1,289,834		832,156								
	④ 執行率	100.0%		99.8%								
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.85	/	0.00	1.75	/	0.05	/				
	② 概算人件費	6,800		14,140								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		1,296,634		846,296								
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	つつじが丘・向野団地建替事業(社会資本整備総合交付金)		種 類	土木費国庫補助金		359,240		決算附属資料	18	頁
			つつじが丘・向野団地建替事業(公営住宅建設)			土木債		440,900			53	
			市営住宅使用料(現年度分)			土木使用料		32,016			9	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	100	100	100				
		目標値		100	100	100	100	100		
	事業進捗率		達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	11	4	10				
	地元協議、説明会(周辺含)	当初見込		12	12	12	12	12		
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	地元自治会や入居者に対する、事業内容の積極的な説明や調整を実施。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	福知山市公営住宅等長寿命化計画に基づく建替事業であり、居住水準の向上のためにも重要な事業である。また、PFI手法による発注により、VFM効果とスムーズな進捗管理等、民間活力を最大限生かしたい。 令和6年度時点で、第2期棟の施工に着手している。今後事業を進めるにあたって、近隣住民、自治会への事業の理解や、入居者の引っ越し、スムーズな既存住宅の解体や余剰地の利用、また建設材料の物価高騰による受注額増についても課題ととらえている。	
現状の課題 に対する 改善策	福知山市での初めてのPFI手法による事業なので、不安要素はあるがスムーズな進捗になるよう積極的な事業者との協議を図りたい。 近隣住民には、自治会をつうじて説明することにより理解を得るとともに、事業の遅延にならないよう入居者への丁寧な説明と対応を密に実施していく。また、建設材料の物価高騰については、単価の動向を把握しつつ適正に対応していきたい。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	既設公園管理事業										事業コード	080404530201			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	3 生活基盤の確立					
	施 策 名	1 豊かな生活空間の整備								施策コード	931				
事業担当	所属	350500 建設交通部都市・交通課							所属長	川島 奈都代					
会計情報	款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	04 公園管理費		会計	01 一般会計		決算附属資料	189・190	頁
計画期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	－				R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	都市公園法														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 公園は、良好な都市環境、災害時の防災拠点、レクリエーションや健康運動、文化活動、地域間の交流・連携の拠点など、さまざまな役割を併せ持つオープンスペースであり、市民活動の場を適切かつ安全に維持管理することは必要不可欠である。				
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 公園の施設の老朽化や、物価高騰による年々維持管理費用の増加 都市公園に対する多様なニーズ、多機能性への対応 公園管理にかかる人材不足を補うため効率化が必要				
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 都市公園及び三和町の公園を適正に維持管理を行うことで、安心・安全な公園環境を提供する。				
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・指定管理者制度により、公園の柔軟な管理運営を図る。 ・公園灯のLED化及びリース契約により、事務経費及び維持管理費の削減を図る。				
対象者	市民	対象者数	75,000	単位あたりコスト	3.7
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☒ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (				

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	339,007		185,552		205,208		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	△ 90,150		90,150		0		0						
	前年度繰越	0		90,150		0		0						
	次年度繰越	△ 90,150		0		0		0						
小計(①～③)		248,857		275,702		205,208		0						
予算財源内訳	① 一般財源	168,305		170,585		170,831		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	420		420		420		0						
	④ 地方債	62,400		90,100		19,500		0						
	⑤ その他特財	17,732		14,597		14,457		0						
決算情報	① 流充用額	△ 822		0										
	② 配当予算	248,035		275,702										
	③ 執行額	247,149		264,278										
	④ 執行率	99.6%		95.9%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	1.07	/	1.60	0.90	/	1.15	/						
	② 概算人件費	13,040		10,420										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		260,189		274,698										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	野生鳥獣救護事業		種類	土木費府委託金		実績金額	420		決算附属資料	29		頁
			既設公園管理事業(脱炭素化推進)			土木債			1,500			53		
			既設公園管理事業(緊急自然災害防止対策)			土木債			79,200			53		
			都市公園占用料			土木使用料			4,223			9		
			自動販売機設置貸付収入(都市・交通課管理公園)			財産貸付収入			6,739			32		
			ほか						3,617					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	333614	389845	420270			
		目標値		500000	500000	500000	525000	550000	
	都市公園利用者数(有料施設・占用利用)		達成度	%	67%	78%	84%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	箇所	92	92	92			
	指定管理者制度により管理運営する公園数	当初見込		92	92	92	92	92	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	指定管理者制度により効率的な維持管理及び有料施設の管理運営を行う								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること	
	・近年の物価高騰により、施設の維持管理費や運営費は増加傾向にある。 ・近年の酷暑等の気象状況により、科学館の室内遊び場としてのニーズは高まってきている。 ・同様に、近年の酷暑等の気象状況により、動物園は屋外施設としての弱さが出てきている。 ・植物園では、緑化啓発や集客増に向けて、三段池公園内での講座開催だけでなく、小学校や公民館での出張講座も開催している。	
現状の課題に対する改善策	・公園利用者のニーズを把握し、管理運営等を改善していくことにより、公園利用者の増加を図る。 ・動物園、科学館、植物園だけでなく、スポーツ施設とも連携を強めることにより、三段池公園一帯として一層の集客を図る。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	福知山市動物園活性化事業										事業コード	080405202301		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	3 生活基盤の確立					
	施 策 名	1 豊かな生活空間の整備								施策コード	931			
事業担当	所属	350500 建設交通部都市・交通課						所属長	川島 奈都代					
会計情報	款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	05 公園施設費		会計	01 一般会計	決算附属資料	190	頁
計画期間	開始年度	令和5年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	－			R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	都市公園法													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・福知山市動物園は本市において主要な観光施設の一つであり、施設改修等により活性化していくことで、三段池公園全体の賑わい創出につなげていく									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・開園から46年が経過していることから、施設の老朽化が進んでいる。 ・ハード面だけでなく、動物の見せ方や、イベント実施など来園者を飽きさせない工夫が必要 ・近年動物福祉の観点から、動物の飼養状況についても求められるレベルが高くなってきている。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 本市において主要な観光施設の一つである、福知山市動物園について施設の整備や改修を行うことにより、利用者満足度や利便性の向上を図る。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 福知山市動物園の便所更新工事									
対象者	来園者				対象者数	80000(目標)		単位あたりコスト	#VALUE!	
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	11,000		34,440		13,800		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		11,000		34,440		13,800		0					
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		1,400		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	2,700		27,000		12,400		0					
	⑤ その他特財	8,300		7,440		0		0					
決算情報	① 流充用額	0		0									
	② 配当予算	11,000		34,440									
	③ 執行額	10,949		33,568									
	④ 執行率	99.5%		97.5%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.15	/	0.00	0.15	/	0.00	/					
	② 概算人件費	1,200		1,200									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		12,149		34,768									
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	福知山市動物園活性化事業基金繰入(ふるさと納税基金)		種類	基金繰入金		3,468		決算附属資料	40		頁
			福知山市動物園活性化事業(公道・ユニバーサルデザイン化)			土木債		30,100			53		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	－	61293	61197			
		目標値		－	67500	70000	75000	80000	
	来園者数		達成度	%	#VALUE!	91%	87%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	－	11	43			
	計画施設の整備率	当初見込		－	11	44	58	100	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
計画的な施設整備の実施									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	・集客を増やすには、施設整備や改修などハード整備を進めていくのと同時に、施設運営面での飽きさせない工夫や、本市動物園ならではの強みをもっとPRしていく必要がある。	
現状の課題 に対する 改善策	・積極的な広報等により動物園の魅力をアピールし、集客増につなげていく。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	公園施設長寿命化対策事業										事業コード	080405530260				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	3 生活基盤の確立							
	施 策 名	1 豊かな生活空間の整備								施策コード	931					
事業担当	所属	350500 建設交通部都市・交通課						所属長	川島 奈都代							
会計情報	款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	05 公園施設費		会計	01 一般会計		決算附属資料	191		頁
計画期間	開始年度	平成29年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市公園長寿命化計画					R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	都市公園法															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 計画的な施設改修や更新は、公園施設に係るトータルコストの低減の観点だけでなく、利用者が安心して安全に利用できる公園環境を確保していくうえで必要である。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 公園施設長寿命化計画により、施設の健全度判定を行っており、優先順位が示されているが、災害時における役割や、利用頻度、利用者ニーズなども考慮し事業を進めていく必要がある。 施設によっては国庫補助の対象とならないものもあるほか、年々改修や更新が必要な施設は増加傾向にある。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 公園施設長寿命化計画に基づいた施設改修により、安心・安全な公園環境の確保や、公園施設に係るトータルコストの低減を目的とする。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・三段池公園内中央園路等の改修工事 ・各街区公園に設置された遊具の改修工事									
対象者	市民				対象者数	75,000		単位あたりコスト	0.8	
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	61,600		42,000		48,800		0					
	② 補正予算	0		13,000		0		0					
	③ 繰越予算	15,410		0		0		0					
	前年度繰越	15,410		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		77,010		55,000		48,800		0					
予算財源内訳	① 一般財源	805		0		0		0					
	② 国支出金	36,705		26,000		15,500		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	36,200		26,100		29,900		0					
	⑤ その他特財	3,300		2,900		3,400		0					
決算情報	① 流充用額	0		0									
	② 配当予算	77,010		55,000									
	③ 執行額	74,232		54,445									
	④ 執行率	96.4%		99.0%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.45	/	0.00	0.35	/	0.00	/					
	② 概算人件費	3,600		2,800									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		77,832		57,245									
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	公園施設長寿命化対策事業(防災・安全交付金)		種類	土木費国庫補助金		27,222		実績金額	18		頁
			公園施設長寿命化対策事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)			基金繰入金		2,722			38		
			公園長寿命化対策事業(公共事業等)			土木債		24,500			53		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	件	0	0	0			
		目標値		0	0	0	0	0	
	公園施設の老朽化に起因する事故件数		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	4	7	7			
	長寿命化対策工事の実施件数	当初見込		6	6	6	6	6	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	老朽化した公園施設の更新・改修工事の実施								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること ・利用頻度や要望を踏まえ、計画的な更新を実施している。 ・施設の老朽化は年々進んでいくため、有効な財源を確保していく必要がある。								
現状の課題 に対する 改善策	国庫補助等の有効な財源を確保していく。								